

第 2 意識調査における主な自由意見

○ 市民意識調査

分 野		内 容
まちづくり全般		○ 現状でも行政サービスが充実できていないのに、広域化して対応できるのだろうか。合併する以前に、現在の高松市を良くしたらどうだろうか。(教育・交通等) ○ もっと活発な市にして、にぎやかな高松市というものをつくりあげてほしい。 ○ 50万人都市の実現が望ましい。 ○ 50万人都市をめざして市長を先頭にこれからもぜひ実現できるようにがんばってください。 ○ 都市集中によりいろんな物が中心になりますが、それによって周辺の過疎化が進んでいる。商業施設などをつくらず、子ども、親がもっとゆっくり過ごせる施設の整備がほしい。 ○ 若い人達が住みやすい町になってほしい。 ○ どこに行っても似通ったまちばかりで、特色がない。高松らしい魅力的なまちづくりをしてほしい。 ○ 交通の流れ、観光地等から考え、将来、必ずしも圏域の中心都市となっているとは思えない。都市のドーナツ現象で、市内の繁華街の人の流れが変わっています。テナント募集のピラミッドホウ、繁盛しているのはパチンコ屋と100円ショップのみ、すれ違う人の顔も何か空々しい。一部のものが利用する箱物ばかりつくるのではなく子供お年寄りが気楽に寄れる場所を多くつくってもらいたい(例)公衆浴場、広い動物園等。町の通りを歩いても感動することがない。心に感じる温かさが無い。利益と効率化のみが追及される今日、人を笑わせるような大きなムダもあってよい。 ○ まちづくりに対して、ムリに都市化する必要はないと思う。田舎は田舎なりの特色を出して、まちづくりをする必要があると ○ 国の政策に左右されずに市としての政策を明確にして市民に分かる(見える)広報をするべきである。 ○ 若者中心ではなく、中高年にも楽しい街であってほしい。 ○ 高松市内の商店街に活気がなく気になっています。私の住んでおります所には大型店がドンドン出店しており、ますます町には行かなくなっております。市としては活性化のために展開されているのでしょうか。私にはドーナツ化現象になっていくのではと懸念しております。高速道路が完成し、道路整備は以前の高松とは全然違ってきています。 ○ 都心部とその近郊に、整備を進めるのは良いが、やたらにマンションをたくさん建てないでほしい。 ○ 市街地再開発でも片原町のような再開発でなく、東京の丸の内のような魅力ある開発。例えば、中央公園の中に高層建物を1棟作り公園と一体となった街をつくらう。文化施設の近くで交通の便の良い街の中で老人が住み若者は郊外より通勤するとか。住み良い街づくりをお願いしたい。レインボー通りは大変魅力ある街であり大成功と思う ○ 市所有の遊休地や市街地にある市所有の建物(名目上、利用されてはいるが余り有効利用されてないもの)を民活導入で魅力ある活用にしてほしい。特に若者が喜ぶような商業施設や複合施設を開発してほしい。神戸市を見習ってほしい ○ なぜシンボルタワーをつくったのか意味が分からない。誰が使うのですか?市民全員に再来年末に何%の人間が利用したかor出かけたか、統計を出すと、いかに無用なものか現実が把握できると思う。ゆめタウンの方がいづらか集客力が多い。それだけ行政施策に魅力がないのかが分かる。昭和町の図書館もハローワークもつくった場所が間違っている。 ○ 高松市独自のメリットをつくらないと他県からは人を呼べない。人がいないと税金はとれないし、経済効果は生まれない。
まちづくりの個別施策	産業・経済・雇用	○ 仕事面に関しても企業を増やすだけでなく、職業訓練所や職業体験の場を増やすなどし、無資格やアルバイトの人が安心して技術を身に付け、働けるような施設を、職安以外にもたくさんつくって、高松市を元気あるまちに、まちから都市とみんなから呼ばれるように、努力、責任あるまちづくりをしてほしい。 ○ 高松市は支店経済と思っているらしいが、今はそんな状態にない。もっと開放的に県外事業者とつき合えないと、ほとんどの支店が撤退して行く。50万都市なんてことは実現しない。 ○ 合併を推進するより、まず地域企業、産業の活性を図るため、中小企業育成に力を入れる。 ○ 私は地域活性化について勉強しており、興味があります。今、商店街のカフェでアルバイトをしていますが、瓦町商店街は以前の活力を失い、人通りが少なくなっています。人を集めることはやさしいことではありませんが、商店街の活性化も考えた方がいいです。 ○ 研修(大型)、研究室、大学等を全国からの若い学生の集合施設として整備する。24時間宅配業、弁当など地元業者との経済効果。 ○ 高松サンプォートの開発が盛んですが、これまでの中心部のビルの空洞化、アーケード街における風紀の悪化を招く商業施設の改善。この2点については官・民、ともに良い方向へ持っていくべき。 ○ 街がさびれるのを見るのは、とても寂しいことなので、商店街の活性化を重点的にしてほしい。
	交通・都市基盤	○ 道路ばかりきれいに立派なものができている。もっと交通(公共の)が便利になればいいと思う ○ 交通手段の整備(例)同じ高松市でありながらバス便のない所が多くでてきた。車を持たない老人等は非常に不便。文化的催物に出かけるとき交通機関がないし、医療も同じ。車が走る道路は景観を失わせてどんどんできたが、車を持たない女・子ども・老人はどんな恩恵も受けません。その点でも交通の便利を考えてください。 ○ 高松市の東部が道路の整備が遅れているような気がする。地域のバランスのとれた片寄らない行政をお願いしたい。 ○ 公共交通機関の利用を、もっと市民に推進すべきであると思う。マイカーを持つことが悪いわけではないが、排気ガスによって空気が非常に悪いように思う。特に、私鉄については市が援助すべきではないだろうか。また、車の運転方法が非常に悪い。厳重に取り締まるべきだと思う。小学校周辺に街灯がないのはなぜだろうか。公共機関・施設には常に夜でも明るい道を提供してほしい。 ○ 下水の整備、適正な道路幅の確保、歩道の確保等、生活に密着した所でやるべきことは多いと思います。見た目のきれいさや華やかさばかりに力を入れないで、おだやかな住みよい街をめざしてほしいと思います。 ○ 下水道、ガスの整備を。 ○ 下水道整備を急ぐこと。 ○ 現在もバスの便が減り不便である。 ○ 交通便が悪いため、車に乗れない私とか老人がとても不便。新しい公共施設ができてあまり利用できない。 ○ 現在、私の住んでいる所は昔は村でしたが、今から数十年前に市内にかわり、村が町になり新市内と呼ばれる所です。現在、旧市内は著しく立派ですが、新市内は何も変わってないと思います。特に道ですが、農道に通学生が自転車で通れば軽自動車でも追い越すことができません。消防車・救急車の通れる道幅の確保をお願いしたいと思います。市役所の話のように、土地の提供があればできると言うのでは不可能です。市が買収して道の整備をお願いいたします。 ○ 今後必要と思うことは、適切な道路整備(他都市に比べて不可解な道路事情が数多く見受けられる)、公共交通機関の充 ○ 高松市内の道路はつくりすぎだと思う。これだけ自転車が多くののに、人や自転車に配慮した道路づくりがされていない。河川敷の有効利用を考えるべき。
	観光・レクリエーション	○ 塩江町の良質な温泉等を利用して県外からもたくさん人が来てほしい。もっと大きな遊園地、公園など魅力ある都市づくりをしてほしい。現在は、松山市や徳島市へ出かける人が多く、来てもらえる所があまりないように思う。子ども達がのびのび遊べる公園が身近にほしい。

(注) 意識調査に直接関わりのない意見・要望、事実と反する指摘等は掲載していない。
また、一部の意見は、文意が通じるように必要最小限の修正を加えている。(以下同)

分 野		内 容
まちづくりの 個別施策	観光・ レクリエーション	○ サンポート高松のような土地を会社等だけに使用するのではなく 全国から人を集められるような総合レジャー施設をつくってもいいのではないかと思う。高松駅や高松空港周辺につくことで、瀬戸大橋や高松空港の利用客も増えると思われるが、観光等で人が県外から来たいと思う場所が高松だけでなく四国全土にあまりないと思う。 ○ 高松市だけにしかない、他県・他市にはない魅力ある観光地を整備、そして、アピールすることが大切だと思います。 ○ 観光事業の推進。 ○ 工場誘致の土地は有効利用されていない。香川・高松は水のあまりない都市なので観光都市として生きるべきである。 ○ 観光地として魅力のある松山などの四国全体および近隣の岡山、倉敷と一体となった観光誘致を行うと良い。また、屋島と栗林の観光の活性化は絶対に必要である。国・県・市・民間が一体となってじっくり考えるべきだ。現状の昔ながらのやり方では通用しない。よって抜本的な改革が必要である。それは、現状の魅力を現代にあった形にリニューアルし、それに + α として新しい魅力を加えるということである。具体案としては、屋島山上の廃屋（特に昔ながらの木造家屋が残っているので）を改修して囲炉裏等を配して、源平茶汁を振るまう等、都市生活から離れた雰囲気等を体験してもらうようにすればよい。また、工芸教室等も良いと思う。 ○ レオマ、栗林公園の動物園等に市が積極的に関わり援助することが必要。屋島等にも年度末に道路工事ばかりするのは能力がない。 ○ 栗林動物園が閉園してしまい、動物にふれることが少なくなり寂しい。高松市の観光地に力を入れ、魅力ある高松にして ○ サイクリングコースの充実。 ○ サンポート辺りにシンボルトワーのほかに新名所（例えば大々的なうどん街）等をつくり、常に賑わうまちづくりをしてほしい。併せて栗林公園、屋島、塩江温泉等の発展に力を入れ、観光客の訪れる魅力的な都市であってほしい。 ○ 今、うどんブームで多くの観光客が香川に来ているので、その他の観光施設をもっと充実させるべきと思う。特に屋島は閉店している店等さびれている所が目立つので、魅力ある飲食施設とかをつくれれば良い。 ○ 若者の遊ぶ場所をふやす。街が全体的に暗いので観光地を増やす。 ○ 今年のさぬきうどんの大ブームを生かし、阿波おどりのような全国的なリズムと踊りをしっかりアピールできるものを創りだしてほしい。 ○ 郊外型大型店舗がいつも混雑している。これは、それ以外に行くところがないから行くという状況に思える。休日を過ごすための余暇施設の設置 誘致の推進を。
	環境・景観	○ 病んだ地球を元の健康な地球に戻すには私たちはどうすればいいか、何ができるのか、今すぐできることから実行していかなければならないと思います。果たして経済や文化や交通の発展だけでよいのでしょうか。 ○ もう一度来て、散策したくなるような都市景観は備えられていない。瀬戸内を象徴するような都市づくり（特に街並みづくり）の意識はほとんどないのではあるまいか。これからの地域をリードする中核都市の風格はこのような意識なくしては身につかないと考える。 ○ 塩江町の自然を残してほしい。緑化をもっと進めて、きれいな町づくりをしてほしい。 ○ 車で通るたびに思うのですが、どここの川でも岡山の後楽園の川べりの桜並木のように美しくすればゴミとかを捨てる人もいなくなると思う。四季の花木を植えて10年もすれば、すばらしい景観になるので長い目で環境づくりをしてほしい。 ○ 自然環境の保護（特に都市部）護岸工事、公共下水道整備等公共事業による保護を中止し、自然の活力を生かした個人下水道河川の整備による保護など都市化の追求ではなく都市化の緩和、自然への回帰を望む。 ○ 欧米のように衣服やビン、缶などの回収BOXをもっと身近に置いてほしい。環境教育をする。 ○ 高松に住んで5年になります。ゴミのことについて、来年10月よりゴミ袋が有料化すると聞きましたが、もっと他に、ゴミを減らす方法を考えてみてはどうですか。今はスーパーのレジ袋をゴミ袋に使っていますが、とても便利です。小分けにできるので。食品や洗剤なども、もっと詰め替えを多くして、空缶、空きビンなどは製造業者が責任をもって引き取りにくいようにしたら、もっとゴミは減らせるのと思っています（あらかじめ商品に値段を含んでおき、持って来たら返金するなど）。
	福祉・医療	○ 弱者を最優先するしくみを考えてください。 ○ 老人福祉の街全体での取り組み。福祉ケア全国№1、リハビリ施設、痴呆対応のリハビリ施設の整備。老人向けの大規模住宅環境整備、税金優遇（住宅購入時、固定資産等）。 ○ 病院との連携、老人介護に適した能力ある医者を集まり（会合）を。 ○ 子供と老人にやさしいまちづくりを行う。 ○ 子供が育つのに良い環境づくり、行政サービスをしてほしい。 ○ 障害者用施設が高松市は他町村と比較して少ないように思う。もっと多くしてほしい。 ○ 保育所をもっともっと増やし、女性が働きやすくないと、どうしても少子化が進むと思う。 ○ 学童保育など、子育て支援の拡充を進めてほしい。 ○ 今は、さぬきうどんブームです。さぬきうどんは香川のブランドになっています。全国的に小児科の不足が言われています。小児科をもっと増やして小児が安心して住めるといったまちづくりはどうでしょうか？食べ物産業などだけでなく、人が住む場所としてのブランド化をしてみてもいいと思います。 ○ 他県から家族が来県した時の宿泊ホテル、優良老人マンション、庭付住宅、アパート、価格は千差万別でも、福祉提供量はすべて同じに。 ○ 高齢社会になっている今、高齢化が進むにつれて消防・救急などが盛んになってきているのに専門の救命救急センターがなければ、せっかく助かる命も可能性が低くなってしまうかもしれない。だから、救命救急センターをつくるべきだと考え ○ 高松市でなければできないことをみんなで力を合わせてやってほしいと思います。福祉関係は特に望みたいです。車椅子の人達の不自由さがなくなり、もっと便利になるよう望みます。
	教育・文化・ スポーツ	○ 文化、スポーツ、芸術など、もっと活発に、少しでも多くの人々が心豊かに過ごせる街づくりに期待します。 ○ 小・中・高校教育の充実のみならず、仕事に生かせる技術や資格を取得、学べるような専門学校をつくり、他県、他市へ学び、仕事に行ってしまう若者を地元にとどまらせ、若者が積極的に社会へと入っていけるようなまちづくりをしてほしい。 ○ 「教育（人間育成）高松市」をつくる。 ○ 研修（大型）、研究室、大学等を全国からの若い学生の集合施設として整備する。 ○ 人材の育成、大いに人材をつくらないといけない。 ○ 学校教育、生涯学習の推進、青少年健全育成など生涯学習社会の形成を重点的に対応すべきです。 ○ 教育だって、生徒数が減少したから安易に統合（予算と金のことしか考えていない）。少人数で手厚い公教育を行えるまちには、人は住みたいと思うのではないか。金のことばかり考えず、もっと本物をつくるしっかりとした思想（哲学）が長と呼ばれる人には必要。 ○ 高松（一応、県庁所在地）には栗林動物園という施設が栗林公園の横にありますが、個人経営で閉園に追い込まれています。新しいまちづくりとか子供の教育を考えるならば、動物園ぐらい市が県でつくってもらいたい。子供達が直接、ふれられる動物というのはペット以外はみな、動物園のみなのだから。小さい子が見られないのは将来的に考えても、教育上「命の大切さを感じられる」という点でもかわいそうなことだと思う。私の小さいとき、親に連れられて栗林動物園に行くのがとても ○ 高松市、香川県には大学等が少ないので若い人が県外に流出すると思う。教育機関を増やしてほしい。

分 野		内 容
まちづくりの 個別施策	安全・安心	○ 孫が安心して生活できる犯罪のない明るい社会にしてください。 ○ 犯罪の少ない安心して住めるまちをつくっていききたい。 ○ 安全なまちづくりをしてほしい。 ○ 交通事故の多発の環境がなくなるようにしてほしい。 ○ 町をきれいに保つ、そして安全に生活できるまちに努めてください。 ○ ここ最近不況のためか、不安な世の中になっているので安心して暮らせる高松市をめざしてほしい。 ○ 多発する交通事故（他都市に比して異常に高い率）などに対して、目に見える形での対策（活動）を望む。
	その他	○ 今後のまちづくりとしては、市民に自立自主意識を促し、市議会、市役所は住民の目線で政治を行い、行政には市民感覚、民間会社の経済感覚を取り入れ、長期的視野に立ち、政治を行わなければならない。特に議会および役所の三役始め上層部の意識改革を図り、末端まで意識を変えなければなりません。 ○ 人材を育成して他県（都市）に送り出し、残されるのは年寄りばかりの現実を打破する。 ○ 都市が発展するには、都市に住む人の声をより多く聴くこと。 ○ 高松市の足元をもう一度見直し、市民と行政が協力できる町をつくる。 ○ 市を中心とした行政でなく、地方もバランスのとれた町づくりを希望いたします。旧山田町は合併して30年になるが、だれが見ても地区の住民はもとより、今回の香川町合併の声が新聞に掲載されていたとおり、未発展で、総合的施設がない。今後の合併に十分配慮すべきだ。 ○ 市民が積極的にまちづくりに参加できる体制づくりをしてほしい。個々には参加したくてもその方法が分からない人が多い。 ○ 企業の社会参加に力を入れてほしい。 ○ 昔ながらの伝統のある町名を変えないで残していってほしい。 ○ 町名・家・人・物あらゆる物の古い物を捨てるのはいかがなものでしょうか？ ○ 行政の中心（市役所）は高速道路インター近く設置。
行政サービス		○ これまで東京、愛媛、香川と住んできましたが、香川県のように面積の小さい県は、他県に比べて統括しやすいというメリットを活かして、県民が一体となって、より効率のよい行政サービスのために発展して欲しいと願っております。 ○ 旧市内は何かにつけ便利施設があるように思うが、新市内やはずれの方は何事も不便なところがあり、こうしたところにも手の届く行政を望む。 ○ 特に、職員は課・係などにかかわらず（嘱託を含め）、忙しいところにフレキシブルに配置、応援できるようにする。 ○ 市職員に創造性がない（センスがない）。他県のもノマネばかりしている。たった2年で配置転換させるのだから、積み上げていく事業（すべてそうですが）は全くできない。市職員に事業推進の勇気がない。意欲もない。 ○ 職員採用時、能力のある者を採用すること。大学卒にこだわらない。人材とは10年、20年後に開花する。能力ある者を採用できるシステムをつくること。 ○ 役所の仕事につき、各部各個人が一度見直すくらい百歩離れて考えること。そうすれば新しいこと、いろいろなことが見え、必ず仕事に（はり）楽しさが出ると思います。（見方を全体と見、考えること）お役所仕事のイメージを変えること。
行財政問題		○ 行財政改革を推進し、市民税の負担を軽減してほしい。 ○ 行政に関わる人で、仕事をしない人、能力のない人が、ずっと高給をとって居続けることは余分な経費。民間のようにリストラしながら、有能な人に、これらの税金も使ってほしい。 ○ 役所に働く人と民間人の格差をなくす。官は常に上にいるようでは民はいつも不満に思う。まず行財政改革をしないと市町合併など意味ない。形だけの市町合併でなく、アンケートの意味に沿った内容ある合併でないとい何の意味もない。官は自らを律すること。 ○ 今までの公共サービスなら公務員の数をもっと減らしてもよいのではないかと思います（お役所的なサービスだけ）。しかし、単に予算（支出）削減のためのリストラなら、これからますますサービスの質は低下するだけだと思う。例えば、予算がないから市美術館の予算を削減する（人の集まらない展覧会をしてさらに赤字。そんなお役所仕事しかできない公務員はもういない。舟越桂展は県外からも多くの観覧者が来たと思う。直島や丸亀の美術館もわざわざ県外から人が来る。そんな魅力ある、本物が見られる場所には人が集まるものだ）。 ○ 議員、職員の効率的な採用によって行財政の改革をする。 ○ 財政赤字をなくすこと。 ○ 行政コストの削減を進めるべきだ。 ○ 議員、職員等の削減により経費を節減し、行財政改革を進めてゆくべきと考えます。 ○ 人口が自然減になっており、先を見込んで議員の数を減らせ。 ○ 民営化を進めて財政削減に努力してください。 ○ 議員、職員が本当に削減（リストラ）できるのか!? 本当に役に立たない、職員（経費の無駄遣いの嘱託の職員をリストラするのであれば、合理的だが、できるのか疑問。市民サービスの窓口の対応の悪さ、無駄な嘱託職員の採用（いつ来庁しても、かたまって私語をしている）等があげられるのに、合併して本当に職員の削減が可能か!?また、最近合併した「さぬき市」で議員の削減が進まなかったのに、本当にできるのか!?疑問です。まず、その前に現在の職員が意識改革して、態度で示すことが市民の理解を得られるのでは!!
合併問題	賛成意見	○ スピード社会、または目が行き届く時代となりましたので、市町合併もよいと思います。マイナス面はないと思います。 ○ 今や、地方自治体の中での地域分権を考える時だと思います。「高松市」が最終、最小単位ではありません。人口も少なく日本一狭い香川県では、7つくらいの行政体でまとめるべきでしょう。 ○ 合併を促進し、財政悪化を止めよう。無駄を省くべきだと思う。 ○ 塩江、香川、牟礼、庵治、国分寺、香南町等の合併を推進すべきであると考えます。 ○ 地域の特色を生かした町づくり。高松市内は緑も少ないので、塩江、香川町も合併すると、それぞれが地域の個性を発揮でき、より特色が生かせると思います。行政面では世帯が大きくなり大変と思われますが... ○ 合併して高松市が大きくなることはとても良いことだとは思いますが、行政側はそれぞれの課によって役割が違うが、全ての課が進めていく内容を十分理解して同じ方向に向かって行ってほしい。 ○ 日本一の小さい県にしては、市町が多すぎる。今以上の合併が必要だと感じる。 ○ 塩江町と合併すれば、高松市の奥座敷として全国的にPRして自然の美しさを環境整備できる。 ○ 合併により新しくできる観光や特性を生かし、魅力ある街づくりをして観光客等が訪れる都市にしてほしい。 ○ 市町合併は、高松市以外の地域の人には、とても魅力を感じている人が多いと思います。でも、本当にこの合併がメリットになるよう周辺の人達の努力を期待したいです。
	慎重意見	○ 合併には基本的には賛成であるが、じっくり時間をかけ市民の合意形成を得て行うべきで、国の合併スケジュールに沿って行う必要はない。急いではな（将来のビジョン）を持って進めるべきで、「問11」の施策の項目をより具体化したものをもって市民の合意を得るものと思う。10年先、20年先を明示すべきである。 ○ 合併は高松市民にとっては助成金等により多少のメリットがあったとしても、香川町、塩江町にとってはあまりメリットにならないような気がします。旧大川郡内で新市が2市でしたが、あまりメリットがあったという話も耳にしません。また、高松市だけが主導ではなく（高松だけが便利になるのではない）隣町との話し合い等により、住民の目線で考え進めていってほしいと思います。十分に考え、急いでやるべきではないと思います。

分 野		内 容
合併問題	慎重意見	○ 合併はメリット、デメリットがあると思う。正直言って何のためかと思うこともあります。合併を問う投票をしても(やった場所では)賛成多数でもなく、反対数もそんなに変わりなく、絶対数ではありません。細かいことを言うようですが、合併に伴い、小さな会社では住所変更とかいろんなことに使用するお金が負担になると思います。だからメリット、デメリットはある。私は反対、賛成、どちらでもありません。一主婦の意見です。 ○ 合併する理由が分かりません。 ○ 本当に合併は必要ですか？取り組むべき課題ではありますが、もっとやるべきことがありますか？無駄、無理が多すぎます。本当に真剣に取り組んでみてください。民間企業であればありえませんが。 ○ 市町合併により、従来の町で、特に、公共機関に勤務している人達の勤務先の確保は十分かと気になる。また、今後、高齢化が進むにつれ、医療機関にかかわる様々なことが気にかかる。市の中心は便利になるだろうが、塩江町の遠方の方々を思うにつけ、気の毒になる。合併することにより、従来の単独の町の時より、良かったと思える環境づくりが必要であると思う。住民が生活していく上で不便だと感じさせる合併ならしない方が良くとも思う。
	反対意見	○ 偉い人が自分の利益になるか損になるかしか考えていないのだったら、合併なんてしないで良い。 ○ 合併すべきではない。それより高松市をもっとよく考えるべきである。それから合併を考えることである。本アンケートも委託するな。高松市で考えることである。 ○ 総務省に言われて合併を急いでいるが、10年、20年後、結果は思ったより効果なし。市町合併による効果は、すべて希望的観測であり、経費は増加するだろう。その理由は、公市民に哲学的思想の持ち主がいらないからだ。 ○ 近隣町と合併はしたくない。中枢都市をめざす必要があるのかどうか分からない。 ○ 合併の必要性がわからない。全てわからないわけではなく、メリットばかりを、市民に発表し、「おいしい話には必ず裏があるようで...」。大きくなったものは、かならずどこかでひずみがでてくるはず。さぬき市を見てもイルカのセラピーが中止されるとか、旧町間の力の引っ張り合いなど、見ていて頭の悪い人のしている事とは思えない。高松市に塩江が加わっても同じ市内だとは一生思えないと思う。広域すぎる自治はまとまらない！8割、9割が希望しているならまだしも、半数をほんの少し越えたような賛成しかとれていない住民投票なんて協議会をつくっても真に正しいのかどうか怪しい。合併してから、こんなはずじゃ・・・と思っても遅いのだから。高松は合併の必要はないはず。吸収合併しても良いことはなにもない。対等でも・・・。 ○ 地域を無視した合併はしてはならない。高松市民には大きな変化はないが、合併をする町民のことを第一に考えるべきである。財政が苦しいからというだけの合併はすべきでない。 ○ 合併についてはあまり賛成ではない。地域の特色がなくなると思うので.....。 ○ 老人の町、財政不良、人間関係の地域根性等考える時、合併は現市民には不必要である。合併を考えることはナンセンスである ○ 合併によってあまり効果があるとは思わない
	進め方・その他	○ 合併後の市民に対してのメリットが十分に生かされ、なおかつ行き届いた配慮を願っています。 ○ 高松市の住民にしか利用できない施設を、市町合併により近隣町の住民も利用できるようにしてほしい。福祉、介護について、市町合併により県民全体が同様に対応できるよう望む。 ○ よく言われる合併のメリットは、頭の中では分からないでもありませんが、具体的にどうなのかが分かりづらい。もっと目に入りやすいかたちで広報活動すべきだと思う。 ○ 合併を論じ合うに際し、市民がより具体的なイメージで論議できるように、合併するならばこうなるであろうというシミュレーションをインターネットやニュースなどで公表していくべき。 ○ 合併したらどれくらい経費が減るのか、具体的に公開してほしい。住民ボランティア等の登用により、サービス低下を防いでほしい。合併した地域の行事等が身近に感じられるよう、広報を充実していただきたい。 ○ 合併後にまたハコモノ(公共建築物)をつくるのはやめてもらいたい。 ○ 合併協議に関し、圏域の中心都市としての自覚を持ち、将来にメリットのある行動を望みます。 ○ 「合併のメリット」= 「住民のメリット」にならないといけない。 ○ 近隣町合併による税金の出費よりも合理的な改革を望みます。 ○ 市町村合併によりいろんなことも省略できるが、省略できないものもある。 ○ 合併の機会に現職員の給与体系も大幅に見直すべき(業務内容の割りに高給？)。 ○ 合併によるデメリットについては、先例を参考として、あらかじめ先手を打った対応が必要である。 ○ ムダの削減・中止・方向転換(例)夜間の電飾、使用されない学校の情報機器など廃止すれば、温和で健全な合併市町ができるはず。 ○ 合併協設置について、住民の立場に眼を向けず、町の首長、議員に自己の将来だけにとらわれている人が目立つ。 ○ 現在の高松市民には合併のメリット・デメリットの影響は少ないと思われる。高松に入ってくる町への「まちづくり計画」などの情報をきちんと知らせて合併の選択をしてもらうことが先である。 ○ 毎月届く広報紙だけでは、合併への会議内容等が十分に市民に理解、認知されていないと思う。地元の民放TVでの、地元ニュースの時間帯に現在の進行状況をこまめに「情報」として流し、市民の意見等は、ホームページや投書などで、受け付けるようにしたら良いと思う。 ○ 市町合併により、省略化を図ることのみに走るのではなく、全ての行政が24時間対応できる体制を確立してもらいたい。 ○ 市町村合併に関し、近隣町に対して積極的な呼び掛けに欠ける。 ○ 合併によって、現在より増税、行政サービスの低下にならないようにしてほしい。 ○ 住民投票しても住民の意志が反映されず、町議が次期の議席の保全のために合併に反対しているところもあるらしいが、何のための投票か疑問である。住民により選ばれた議員ということをお忘れしているのでは。高松市民には合併してあげるといふ気持ちもあるのでは。 ○ 他の近隣町との合併推進は相手の町が望まないから、協議会が設置されないのかもしれませんが、高松市からもっと合併推進に向けて動きがあってもよかったのではと思う。 ○ 何が変わるか分かりかねるので結局意見もない。市役所など比較的身近な場所の対応が少しでも変わるようなことがあるのなら素晴らしいことだと思います。俗に言う「市役所仕事」と言われないような対応になるのなら推進していくべきだと思います。それ以外特に分かりません。 ○ 財政面でメリットがありそうだと分かる以外に具体的な合併の必要性がよく分からない。合併することによって個々の住民にどんな利点があるかもっと研究し説明するべきだ。小中学校の統合と同じで、経費削減のために1つにしたい」という大義名分に後からいろいろ理由や言い分を付け足しているような感じにしか見えない。 ○ 合併について住民の声を十分聞くように。 ○ 実施してみないとわからない。現在より向上することを望んでの合併だから必ずプラス面をつくってほしい。現在の高松市内より郊外へ行き来することが多くなると思うので交通の便が良いようにしてもらわないと、車を持たない者にとっては合併しても交流できない。 ○ 今の生活がこんな物で十分と思っているので合併等について特に思ったことはありません。徳島から高松市に移って来て40年になりますが、生活のしやすい町であると感じています。これからの方針は市長にお任せします。 ○ 合併後のメリット、デメリットを具体的に市民に提示してほしい。近隣の町は、反対、賛成とか色々な意見があるが、高松市民は"かやの外"のような気がします。 ○ ほとんどの高松市民は合併についてあまり関心がないと思われる。よって、関心を引くような強力なメリットを打ち出していかなければ市民と市町村との距離は広がっていくばかりになると思う。

分 野		内 容
合併問題	進め方・その他	○ 住民の意見・声を尊重してください。 ○ 中学校が統合され（40年前）地区の学校という愛着が薄れた。故郷に愛着が持てるような合併になってほしい。 ○ 合併により、広域化し過ぎた場合、行政サービスが行き届かず、住民がより不便になるようであれば意味がない。限られた人口の中で数合わせの合併に終わるのでなく、皆がより便利に、また幸せになれる合併であってほしいと思う。 ○ 合併するとお互いにどんなメリットがあるか分かりません。私は香川町出身なのですが、香川町は水源地もあり、財政が豊かだから合併したくないとの声を聞いたことがあります。 ○ 合併によるメリット・デメリットを明確に市民に情報提供し、市民一人ひとりが考えられる機会を、自治会等を通じて図っていただきたい。 ○ 正直、私達 20代には合併に関心が沸いてこない。なぜなら合併によるメリット・デメリットの細かな情報を得る機会が少ないからです。もっと関心をもつには細かくメリットを伝えること、そしてデメリットもあげなければならないと思う。良いことだけ伝えられても不信感をもってしまう。今後まちづくりをしていくのは 20代・30代の人々が頑張らなければならない！そのためにも細かい情報公開（テレビ・CM・ラジオ・新聞... etc..）が必要！ ○ もしも合併することになっても「四国中央市」などというつまらない名前には、絶対しないください。 ○ 塩江町、香川町のほか、国分寺町はどうなっているのですか？ ○ 市町村合併によるメリットをもっと明確に市民に提示してもらいたい。合わせてデメリットに対する方策も示していただきたい。 ○ 合併したことによってどういうメリットがあるかを分かりやすく（ニュース（たかまつの広報）などで教えてほしい。でないとなんて合併を進めていく理由が分からないままになってしまう。 ○ 合併によって、それぞれの特長がなくなるしないでほしい。ある町が市になったことによって、あまり良い意見が聞かれない。本当に合併して、市民・町民が喜ぶだろうか不安です。
意識調査について		○ 質問や選択肢が非常にかたく難解でした。そう思ったのは私だけでしょうか。 ○ このアンケートの意味があまりにも見え見えである。最初はいかに高松市の新しい都市づくりに対するアンケートかと思いきり組んだが、結局は、市町村合併の推進材料に利用するだけではないのか？本当に市民のことを考えるなら、高松市長および市の幹部は国分寺町等の裕福な町との合併を推進すべきではないか。衣の下にヨロイが見え隠れするようなアンケートに関わったことを恥ずかしいと思うが、少しでも市のためになると思い提出した。 ○ 問 3」の 3の設問について防災や福祉、教育を一括して論ずるのはおかしい。 ○ 18歳以上を無作為に抽出とありますが、老年の方にも送られているかと思います。ある程度若い方であれば、カタカナ、横文字は分かるでしょうが、老年の方々にとってはどうでしょうか。記述式ではなく、選択式であったのは、やりやすかったのですが、答える方、すべての年齢の方に分かるように、分かりやすく簡単な文章を考えてあげた方が良いのでは。 ○ 抽象的で意味が不明な言葉が多い。「総合的な行政サービス」、「生活の広域化」、「広域的なまちづくり」、「生体的なまちづくり」など。最近、官庁発行の文書に多い。 ○ 本アンケートの設問がよく判らない、もっと平易な言葉でないと、行政の専門家でないと判らないものが多い。もっとかみくだいた設問をすれば本当の答えが聞けると思う。問 6」は特にひどい。 ○ 問 6」の表のような常識を逸脱した官僚的言語では、アンケートの主旨に適合できず、明確な回答を示すことができません。 ○ 活性化と衰退する面は表裏一体。私個人、市民でありながら、市政や町づくりに関心をもっていませんでした。高松まつりも今年初めて行ったくらいです。このアンケートを取りくむことにより高松市のことに関心を持たなくてはと認識させられました。 ○ 今回は合併の件でアンケートが届きましたが、他の件についても意見を求めるべきだと考えます。観光や地域復興等、考えは様々あると思いますが、中心となるべき市民の意見が影響されていない部分があると思います。今回のようなアンケート形式は良かったと思います。一般への情報公開をもう少し行ってほしいです。改めて考えることができて良かったので情報が良くなる。

○事業所意識調査

分 野		内 容
まちづくり全般		○ 最近、企業の収縮により、事業所が閉鎖されておりますが、企業の進出がない上に働き場がなくなったりして、市の活性化が図れなくなるのではという不安があります。四国の窓口の高松市というのが薄れないよう 思案していただきたく感じて ○ 高松市は近隣市町と合併し、50万都市をつくり、文字どおり四国の中心都市になるべきである。宇高連絡船がなくなった現在、高松市は四国の玄関口としての使命がなくなって、さびれる一方である。 ○ 市としてのビジョンが見えてこない。広報は各課の予算消化の言い訳みたいに見える。中心部のビルの空洞化に対応できてないのに、サンポートを推進している（認めている）？ ○ サンポートが「シーサイトももち」のようにならないようまちづくりのグラントデザインをしっかりと描いて欲しい。 ○ 最終的に人口50万の都市をめざすビジョンづくりが必要。現在も将来的にも道州制の導入は反対。高松での、大手企業の支店、営業所廃止を防止する対策づくり。 ○ これからは、あまり箱物施設等の建設等の建設はひかえ（毎年の、維持管理費が大変である。今度のサンポートに建設される、市民会館も、もっと市民の立場に立って、考えてほしい）、緑化、治水、福祉対策など、本当に、生活に密着した計画案づくりをめざしてほしい。
まちづくりの個別施策	産業・経済・雇用	○ 中小企業、育成にも、もっと力を注いでいってください。 ○ 地域産業の振興を強化し、若者が定着する雇用を確保、かつ子供～老人までが住みやすい町としてほしい。
	交通・都市基盤	○ 道路工事が常に多く進行状況が遅いようなので、もっと計画的に実施していただきたい。 ○ 将来、サンポート高松駅に、琴電が高架で乗り込む計画になっているが、せっかくの景観を損なうものと思われる。鉄道橋はどうしても構造的に断面が大きくなりいかにも無粋なものになると思われる。市内の高架は必ず必要と思われるが、せめて現在駅を利用して、そこから、エスカレーター式の動く歩道的なものを考えてもいいのではないかなと思う。 ○ 公共交通機関の充実、特にコトデン市街地部分の立体交差化とJR、コトデンともに電車増便により、通勤利用者を増やす。商店街アーケード内への自転車の乗入禁止。
	福祉・医療	○ 病院に入院した場合、診療報酬が3か月経過すると下がるため、病院を「たらい回し」にされる「介護」重病患者等の優遇を考えてほしい（今後老人が増加するので、これからの課題）。 ○ 障害者の方々が、生活をしやすいような、街づくりを目ざしてください。是非、お願いいたします。
行財政問題		○ 行財政改革は思い切って進めてもらいたい（議員、職員の定数減、退職金の減額）。
合併問題	賛成意見	○ 隣接した町から合併を考えていく必要がある。行政が、他の市町村に分断されるようなことは、避けるべきと思う。合併のメリットを市町民に対し、積極的に広報した方がよい。 ○ 合併特例法の期限内に最低でも、どこかの町と合併を実現されたい。塩江町も香川町も合併できるかどうか、全く分かりません。合併のメリットよりデメリットの方が深く、深く浸透しているようです。 ○ 合併は目的ではなく、手段として真摯に取り組み、徹底した行財政改革を推進して住民の生活向上に努めるべきである。
	慎重意見	○ 合併によって塩江町、香川町の昔からの良き風習がなくなるおそれがある。 ○ 合併によるメリットが、全域に均等に、受けられることが条件だと思う。大きく広がるだけで格差が出るのでは意味がない。
	反対意見	○ 何を考えて合併するのか分かりません。塩江町、香川町と合併しても何のメリットもない、議員の大幅な削減とか、役所のドラスティックな統廃合をしない限り、ただ面積が広がっただけとなり、サービスの低下のイメージしかわかりません。
	進め方・その他	○ 合併についてのメリットはよく耳にするが、デメリットについて具体的にわからないことが多い。事業所税は、周辺町村はないが高松市のみある。合併すると事業所税の負担が増えるのか？また、法人町民税の税率にも差があるので負担増とな

○ 各種団体意識調査

分 野		内 容
まちづくり全般		○ まちづくりは100年のスパンで考えるべきで、急いではならぬ。長期のビジョン作成を計画し、発表してほしい。 ○ 四国の玄関口として、より充実した高松市の形成をお願いしたい。 ○ 地方自治の発達を進めることは「民主主義の学校」と言われているように、住民自治の考え方を推進してほしい。
まちづくりの個別施策	交通・都市基盤	○ 物流円滑化のための環境整備（道路、港湾等） ○ 都市交通網は道路整備と、自動車交通対策に重点が置かれがちだが、是非、公共交通網を中心に整備されることを望む（高齢化社会に向けた対策を！！）。
	福祉・医療	○ 高齢者や障害者にやさしい町づくり、心ふれあうコミュニティづくりについての補助金の行使において、行政の真意とはほど遠い地域もあったように思われた。行政と市民の協働の重要性を痛感した。
行政サービス		○ 行政の意識改革が必要。税金を市民のために使わせていただいているという認識がなさすぎる。
行財政問題		○ 財政面で無駄の見直しということに真剣に取り組む必要がある。
合併問題	賛成意見	○ 合併後に大きくなることは良いが、住民サービスがおろそかにならないような施策に取り組んでほしい。 ○ 将来の道州制等の導入などを考えると、都市としての競争力は四国内で高い位置を保っておく必要がある。税源移譲を考えると、人口の増加（特に労働人口の増加）対策は急務である（住民税の増加）。人材流出県（市）から人材流入県（市）へ脱皮する必要がある。以上、強力な都市のためには効果的合併は必要と思われます。
	慎重意見	○ 合併ありきが先行しすぎているのではないか。とりわけ、町の独自性の確保が重要。
	進め方・その他	○ 合併に伴い、広域になった場合、各地域の意見を行政が的確にとらえ、市政に生かすことを重視すべきである。 ○ 市町合併により農業部門が拡大されるのでより充実した農業対策を望む。 ○ 地方自治体の合併の目的は地方分権にあるといわれている。財政力を強めるために合併して、地方自治体を大きくすると、住民から「遠い政府」になってしまう。それでは、住民のニーズを把握しがたく無駄が生じる「弱い政府」となる。そこで、合併して「大きな政府」になっても「身近な政府」であり続けるために、住民の発議によって合併した市町村の内部の地区ごとに、地区委員会の設置を。地区委員会は教育、福祉などの身近なサービスを選択して、地区住民の意志をもとに運営することができるようにすることである。住民サービスの維持、有効に機能する強い自治体の構築を目指す。日本の将来に向けた「国のかたち」に関する市町合併のような改革は、冷静に判断して沈着に進める必要がある。 ○ 市町合併については、各地域住民の意見が十分に反映されるよう望む。特に、弱者の声を反映し、できるだけ分かりやすい言葉で、情報提供を！特に数値で示されると分かりやすい。合併によるメリット・デメリットが具体的に行政から示されておらず、また、厳しい行財政がどれだけ緩和されるのかはつきり分からない（説明されていない）状況で、合併が良いか悪